

GBSのBrighton診断基準

	診断の確実性レベル			
	1	2	3	4
四肢の両側性かつ弛緩性の筋力低下	+	+	+	+/-
筋力低下がみられる部位の腱反射の低下ないし消失	+	+	+	+/-
单相性の経過で発症から症状極期までの期間が12時間から28日	+	+	+	+/-
髄液細胞数 < 50/μL	+	+ ^a	-	+/-
髄液蛋白量 > 正常上限	+	+/- ^a	-	+/-
神経伝導検査においてGBSに矛盾ない所見	+	+/-	-	+/-
その他疾患の除外	+	+	+	+

^a : 髄液検査が行われていない、またはGBSを支持する所見でない場合は、神経伝導検査でGBSに矛盾しない所見であることが必須